現在を活きる

日歯医者さんの様

全町民へ歯の健康サポートを 目指して

北海道医療大学歯学部口腔衛生学講座教授 「歯の健康プラザ」所長 千葉 逸朗さん

> てもらおうと考えていますが、歯の健康に町民の方にいつまでも健康な歯を維持し 対する意識が、まだ低いと思います。 必要不可欠です。 きるなど、生活の質を高く保つために歯は んが、年をとっても食べたいものを口にで 歯が抜けても生死には直接関係あり ませ

る手助けをしていきたいと考えています。 意識を高め、いつまでも健康な歯を維持す 導などを行うことでみなさんの歯に対する 康プラザ」では、食生活やブラッシングの指 平成16年8月に駅南口に開設した「歯の健

◈歯の健康プラザを 開設したきっかけは

町民との交流活動に

力を入れているようですね

めには、プラザに足を運んでもらうことが必 町民の方にこの活動を理解してもらうた 11月26日に子供を対象に「1日歯医

ならないか知っていますか?

みなさんは、なぜ歯を大切にしなけ

れば

もっと自分たちの活動をPRして、 企画も考えています。イベントを通して、 ができました。 新年度は、大学をもっと身近 の学生がボランティアとして参加し、ブラッ に感じてもらうように「病院探検隊」などの しく交流しながら歯の大切さを伝えること シング指導や紙芝居を披露し、子供たちと楽 者さん」というイベントを開催しました。 入りできる場所にしたいですね。 大学からは、歯学部や歯科衛生士専門学校

◈これからはどのような活動を 展開していくのです

ます。このプラザを通して、ます が町民に浸透してきたと感じてい とができればと考えています。 り、全町民の歯の健康を維持して 健康プロジェクト」を立ち上げてお き活きと生活できれば良いと思い 当別町のみなさんが健康な歯で活 ます大学と地域が交流することで 大学と地域が上手に連携を図るこ いきたいと考えています。 現在、大学では「当別2万人歯の 年間の活動を通して、プラザ 今後、

1月は、ヨガ教室を企画しています。詳しく 14ページのお知らせをご覧ください。

当別の風景

「冬空に戯れる」 石狩川河川敷にて撮影 写真提供 金子 景次郎^さん(太美町)



当別町企画部情報課 広報「とうべつ」1月号 平成18年1月1日発行 編集・発行 町 http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/ 町教委 http://w2.makko.biz/~tobetsukyoi/